

●年中 体育指導のねらい

約束事やルールを守り、思いきって運動することの喜びを味わう。また、様々な動きを身につけ、偏りのない運動能力及び体力の発達を促す。

学期	ねらい	◆ ねらい・目標 ◆					*指導上の配慮・留意点*					通常回数	振替回数	月合計回数	主な園行事及び 体育的行事
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5				
1 学期	ねらい	○新しい友だちと楽しく活動する中で基本的動作を習得するとともに、ルールや安全性を知り、ケガや病気から身を守ろうとする気持ちを養う。													
	月	◆ ねらい・目標 ◆					*指導上の配慮・留意点*								
	4月	◆「整列」・「挨拶」・「順番」を覚える。 ◆模倣を中心とした楽しい動きをイメージしながら様々な動きを体験し、運動の基本となる動きを習得する。	14 徒手	21 徒手	28 マット			[4/14・21] 10:30~11:00(チャウラっぶ) 11:00~11:30(たんぼぼ) 11:30~12:10(つき)	*話をしっかり聞く、おしゃべりをしない・等、最低限の約束をする。 *体育講師に慣れ親しむ。			3 回	3 回	年間カリ打合せ 及び研修会(7日) ・始業式(7日) ・入園式(10日) ・給食開始 (中長14日)(少19日) ・年少体育開始(28日)	
	5月	◆様々な変形姿勢を体験する。 ◆前回りで、着手～起き上がりまでがスムーズにでき、また、走り前回りの要領を覚える。	19 マット	26 マット				*子ども達に様々な動きを体験させ、どのような動きや反応を示すのか観察・把握する。 *模倣歩きの際、特に着手をよく観察する。 *転がる感覚の習得に導くよう、言葉掛け、補助を行なう。 *体育器具の配置、運動の順序、補助に十分な配慮を。 *勇気や決断力ももてるような言葉掛けを。 *踏み切りの際、タイミングのよいかけ声を。 *子どもの様々な動きに対応し、安全で確実な補助を。 *プール内外を常に監視観察し、充分すぎる安全管理。			2 回	2 回	親子遠足(12日) ・個人面談期間 (22日~30日)		
	6月	◆助走・踏み切り・着手・台上動作・着地のそれぞれの技能を身につける。 ◆台上前転・横とび越し・開脚とび越しの方法を理解し挑戦する。(目安…3~4段) ◆水に対する恐怖心を和らげ、安全に楽しく入水する。	2 運動能力 テスト	9 とび箱	16 とび箱	23 プール (とび箱)	30 プール (とび箱)	*プール内外を常に監視観察し、充分すぎる安全管理。 *運動会に参加する意識を高める。			5 回	5 回	・運動能力テスト(2日) ・プール開き(22日) ・運動会打ち合わせ		
7月	◆安全や健康に留意し積極的に運動に取り組む。 ◆運動会種目の導入～展開～完成をみる。	7 プール (とび箱)	14 運動会 種目				*プール内外を常に監視観察し、充分すぎる安全管理。 *運動会に参加する意識を高める。			2 回	2 回	・(給食終了14日) ・終業式(20日) ・夕涼み会(21日)			
2 学期	ねらい	○集団的活動の約束やルールを守り、仲間意識や競争意欲等を高めていく。 ○様々な運動器具に慣れ親しみ、運動の楽しさを味わうとともに、個々の身体能力を養う。													
	月	◆ ねらい・目標 ◆					*指導上の配慮・留意点*								
	9月	◆積極的に運動会種目に取り組む。 ◆暑さに負けず、積極的に運動に取り組み、仲間と力を合わせて活動する。	1 運動会 種目	8 運動会 種目	16 運動会 種目	30 運動会 種目		*反復練習が重なるため、集中力が途切れがち。ケガに注意。 *完成間近になると、先生の方が余裕がなくなる。目の前の子どもをしっかり把握し、心にゆとりをもって指導にあたる。			4 回	4 回	・始業式(1日) ・給食開始(5日) ・年長 お泊まり保育 (22日~23日)		
	10月	◆鉄棒運動を通し、足抜き回り・腕立支持懸垂(つばめ)・前回り下りができるようになる。	6 運動会 種目	13 鉄棒	20 鉄棒	27 鉄棒		*鉄棒運動を進めていく上では、安全を最優先し、安全な握り方や逆さ感覚を理解させ、落下させない補助法や、器具の使用法について理解する。			4 回	4 回	・年長運動会予行(2日) ・運動会(7日) ・運動会予備日(8日) ・遠足(19日) ・入園受付(31日)		
	11月	◆平均台への乗り降り、様々な移動方法を通し、バランス感覚を養う。 ◆なわ運動を通し、敏捷性・巧緻性・協応性・瞬発力、そしてリズム感を養う。 ◆大波小波・大回しぐり掛けの要領とタイミングを覚える。	10 平均台	17 平均台	24 長なわ			*平均台は台の昇り降りの際に最もケガが発生しやすいので注意。 *長なわの動きに対しとびやすい様にタイミングのよい合図を的確に行なう。 (なわを揺らしたり回したりするスピードは、基本的には子どもに合わせるのではなく、一定のリズムで行なう)			3 回	3 回	・令和6年度新入園児 面接及び手続き(1日) ・個人面談(6日~10日) ・TAMAクラブ発表会(13日)		
12月	◆短なわの使い方を理解し、両足ジャンプを基本とした様々な動作を体験する。 ◆とぶタイミングをつかみ、回す手とうまく協応できるようにする。(前回し1回以上とび)	1 長なわ	8 長なわ	15 短なわ			*なわ運動は、唯一補助ができない種目。できない子どもの原因を見極め、発見し、的確なアドバイスが必要。 *冬季に運動を進めていく上で、指導前後の健康管理にも配慮を。			3 回	3 回	・こども会予行(4日) ・こども会(10日) ・午前保育開始(18日) ・終業式(20日)			
3 学期	ねらい	○寒さに負けない体力を養い、元気よく戸外で活動する。 ○仲間(相手)を意識しつつ、協力し合い、他人を思いやる気持ちをもつ。													
	月	◆ ねらい・目標 ◆					*指導上の配慮・留意点*								
	1月	◆前回しとびを身につけ、後ろ回しとびにも挑戦する。 ◆ボール運動を通し、敏捷性・巧緻性・判断力を養うとともに、ボールゲームのルールを理解し、安全に活動する。	12 短なわ	19 短なわ	26 ボール			*子どもたちが力を発揮し、積極的に参加できる様に励まし、盛り上げる。 *仲間と協力し、ルールを守り、楽しく活動できる様に促す。			3 回	3 回	・始業式(10日) ・給食開始(12日)		
	2月	◆ボールゲームを通し、仲間を意識しながら協調性・競争心を養う。	2 ボール	9 ボール	16 ボール			*不規則に動くボールに対し、自由からだを動かし、楽しく活動できるようにする。 *ボールゲームのルールと自分の行なう役割を理解させる。			3 回	3 回	・年長体育参観(16日) ・体験入園(22日) ・年長卒園遠足(28日) (※少中通常)		
3月	◆今まで行ってきた種目の習熟度を確認する。	1 ボール	8 まとめ	15 まとめ			*経験した種目で、うまくできなかった部分を克服できる様、効果的な補助や適切な言葉掛けをする。			3 回	3 回	・(給食終了12日) ・終業式(18日) ・修了式(19日)			

□徒手・ゲーム的活動は年間を通して行なう
□運動会・10/7 予備日・10/8 ※予行・10/2

合計	35	0	年間指導回数
回数	回	回	35回